

## ～ 高等部1学年就労体験 ～

今回は、12月3日（火）～12月6日（金）に行われた高等部の「就労体験」についてお伝えします。就労体験は、体験を通じて幅広い職業観を養うとともに、主体的に自己の進路選択について考えようとする意識をもつことや、就労体験先のルールや社会人としてのマナーを学ぶことを目的に実施されています。実習を終えた生徒、教員の感想を載せました。今後の参考にいただければと思います。

### 【令和元年度 就労体験先事業所】

事業種	事業所名	住 所	仕事・活動内容（主な内容）
一般企業	ハニーズ ハートフルサポート	常磐	物流センターでの清掃
	マルト城東店	平	品出し、野菜の袋詰め
就労移行 支援	つばさ	平	委託作業、清掃、 ビジネスマナー
就労継続 支援B型	ワークハウスいわき	平	部品組み立て
	あとりえ北山	平	部品組み立て、菓子製造
	じょうばん福祉作業所	内郷	緩衝材梱包、部品組み立て
	ミント	中央台	防虫剤フック作り、洗濯業務
生活介護	のはら	四倉	軽作業、余暇活動
	ピースフルかべや	神谷	個別活動、余暇活動
	光成園	常磐	軽作業、余暇活動

## ◆ 就労体験を終えて 1 ◆

生活介護事業所での実習では、各施設の一日の日課に沿って利用者の方と一緒に活動を行いました。

体を動かす活動や制作活動など様々な体験をすることができました。また施設によっては、ウエス切りや段ボールの穴あけ作業などの軽作業にも取り組みました。

初めての場所で緊張する様子も見られましたが、それぞれの生徒が自分の力を発揮して活動に取り組むことができました。この体験を大切にしながら、今後も進路学習を進めていきたいと思えます。

（高等部1年：教員）



## ◇ 就労体験を終えて 2 ◇

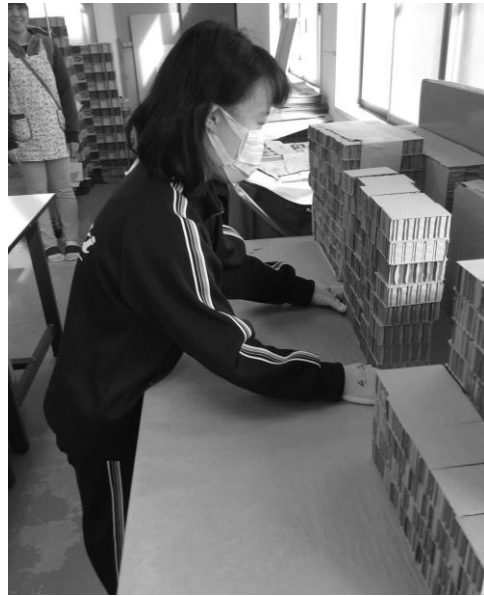
私は、じょうばん福祉作業所で就労体験をしました。私は、とても楽しみにしていました。

仕事の内容は、段ボールの緩衝材づくりと自動車の部品の組み立てです。私の目標は、「作業所の方のお話をよく聞いて、質問や報告をする」でした。

当日、質問は難しくてなかなかできませんでしたが、大きな声で報告をすることができました。あいさつや返事をするのがとても大切だと思いました。段ボールの組み立ては大変でしたが、最後まであきらめずに頑張ることができました。

また、じょうばん福祉作業所で働いてみたいです。

(高等部1年：女子)



僕は、就労移行支援事業所はつばさで、包丁の使い方とJST（ジョブスキルトレーニング）の勉強をしてきました。

包丁の握り方は、親指と人差し指で握ることがわかりました。僕が担当したのは、サツマイモです。サツマイモは、かたくて切りづらかったです。

午後は、JSTをしました。コミュニケーションは会話や話し言葉とは限らないことが勉強になりました。また、コミュニケーションのプロセスを体験しました。言葉だけで伝えるのが難しかったです。

(高等部1年：男子)

僕は、ハニーズハートフルで実習を行いました。活動内容は清掃活動を行いました。

午前中は、休憩室前の廊下の清掃を行いました。ほうきを使った掃き掃除は難しかったです。雑巾がけや、モップ掃除は上手にできました。すき間などにあるゴミも丁寧に取ることができました。また、作業をされている人の前を通るときは「失礼します。」と挨拶してから清掃をすることができました。午後は窓の清掃をしました。前期校内実習のときに、ハウスクリーニング班で窓掃除をしていたので、上手に窓掃除をすることができました。

一日体験をしてみて、仕事がしやすい環境で、とても楽しく過ごすことができました。来年の現場実習では、いろいろな企業に行って仕事を頑張りたいです。

(高等部1年：男子)

